

# 日本船クルーズの現状と今後について

商船三井客船株式会社  
営業グループ 松本土郎

# 日本のクルーズ産業

1989年ふじ丸竣工、クルーズ元年。

主要  
顧客層

60歳～70歳代  
の富裕層

乗船客

日本人

商品

各船の個性に  
合う商品が人気

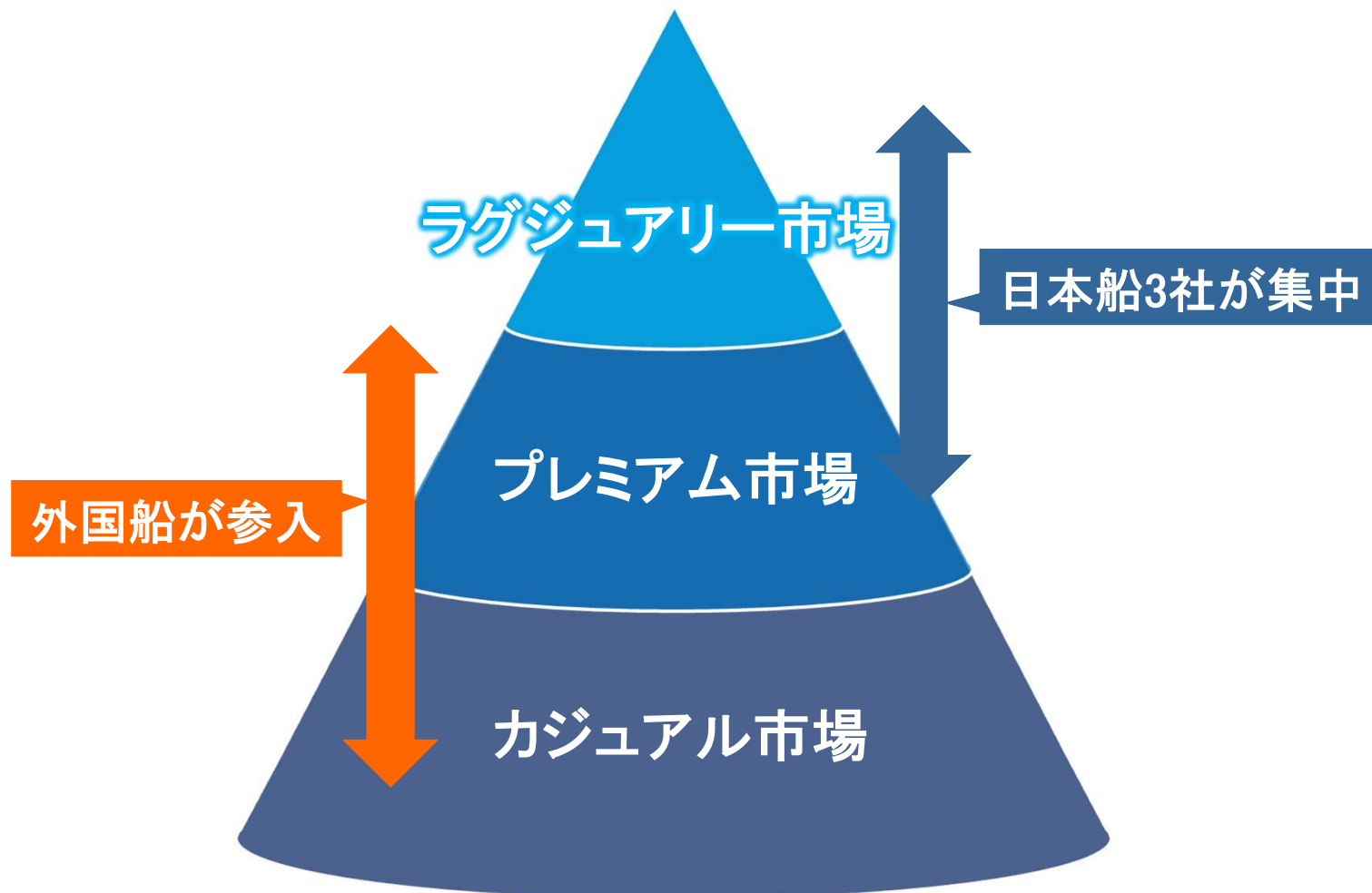
料金

1泊5～8万円

# 日本船籍の客船

	飛鳥Ⅱ	ぱしふいっくびいなす	にっぽん丸
トン数	50,444	26,518	22,472
船客定員/ツイン	872名	620名	449名
乗組員	約490名	約220名	約230名
建造年	1990年	1998年	1990年
運航会社	郵船クルーズ	日本クルーズ客船	商船三井客船

# クルーズ市場のカテゴリー

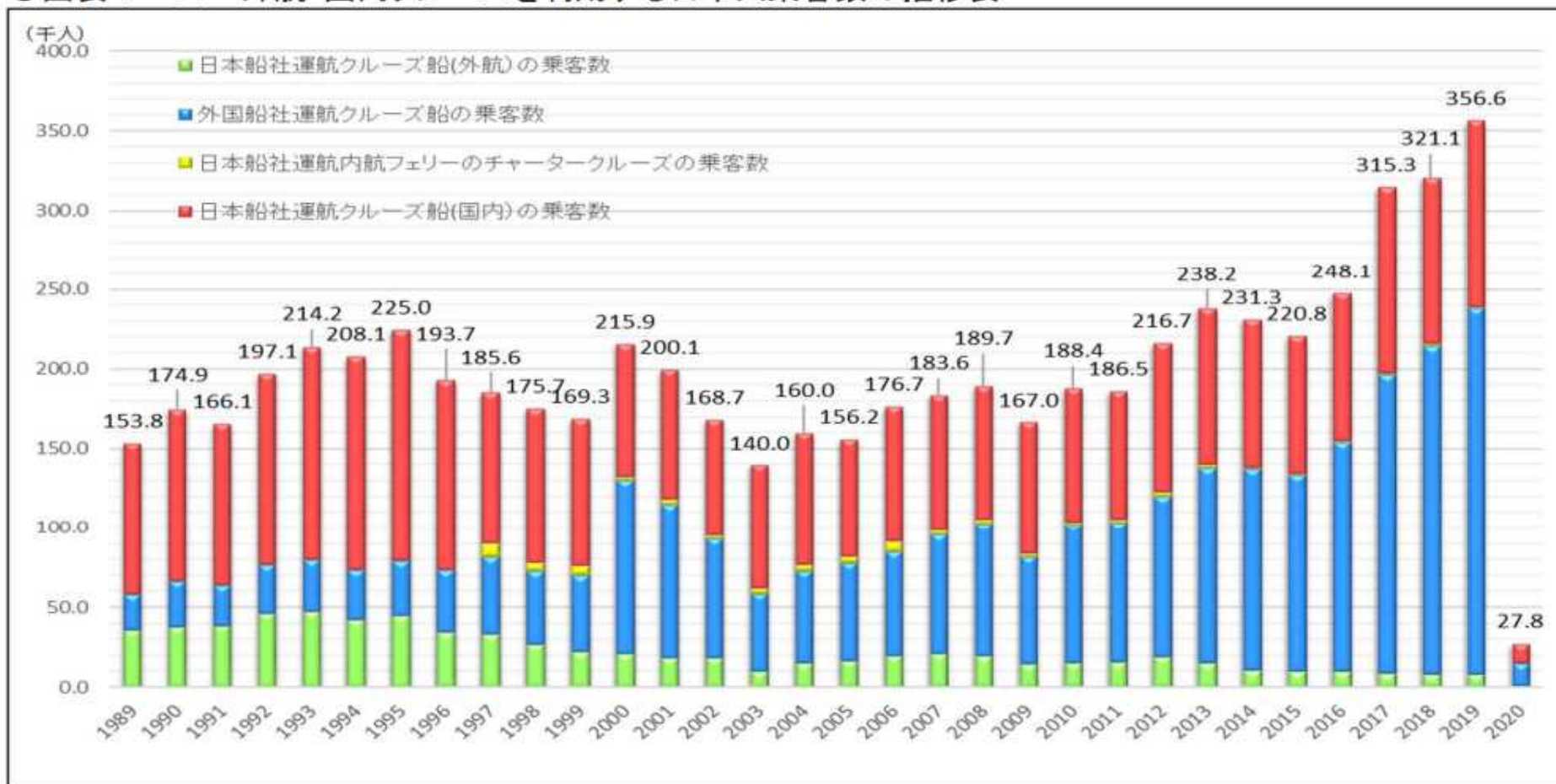


# 新型コロナウイルスの影響①

- 2020年2月、横浜港での事案発生
- クルーズに対するネガティブなイメージ
- 感染症対策の実行、設備改善

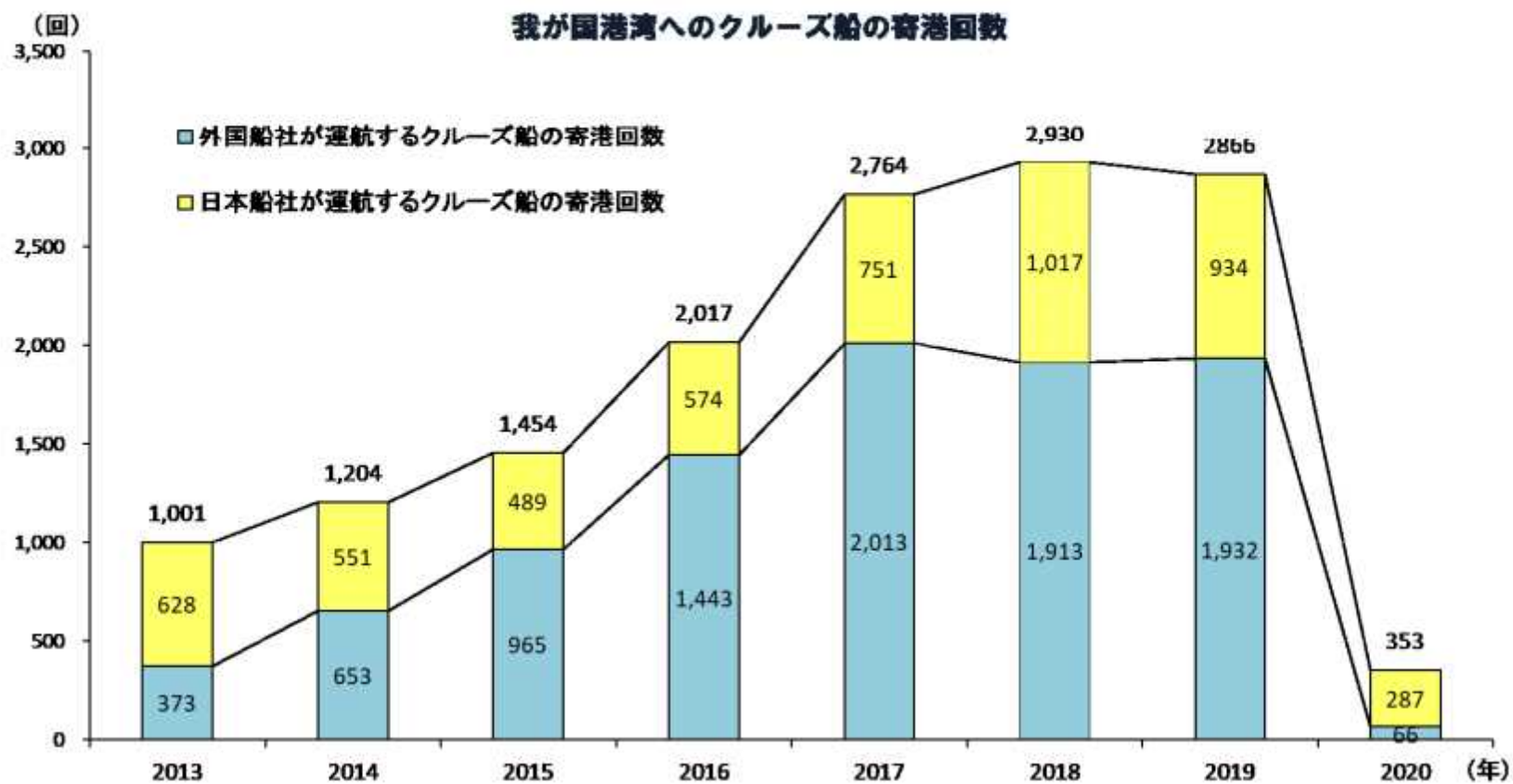
# 新型コロナウイルスの影響②

●図表 1-2 外航・国内クルーズを利用する日本人乗客数の推移表



# 新型コロナウイルスの影響③

図表2 我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数



# 再開までの道のり

2020年 9月18日 国交省クルーズ再開有識者WG「中間とりまとめ」発表  
9月18日 日本外航客船協会ガイドライン公表  
9月18日 日本港湾協会ガイドライン公表



2020年10月16日 日本海事協会による本認証取得  
10月19日 国交省安全政策課への安全管理規定届け出  
主要港湾との合同ドリル・トライアルクルーズ



2020年10月25日 再開クルーズ実施



# 感染症対策

- 検温・スクリーニング
- 清掃・消毒の徹底
- 船内でのソーシャルディスタンス維持
- 空気感染予防
- 食事供出方法
- 寄港地でのツアー内容・バス定員

# にっぽん丸の感染症対策

- PCR検査実施(事前検査・当日検査計2回)
- 濃厚接触者アプリ導入
- 全室に空気清浄機設置
- 環境衛生管理者の取得
- 抗菌フィルター導入

# 配船・方針の変遷

- ・航海地域： 21年度まで国内のみ。今年外航クルーズを予定
- ・配船方針： 20年度は重ね配船なし。徐々に重ねを増加
- ・寄港地： 有症者受入可の港から寄港。現在は離島へも寄港
- ・泊数： 3泊4日から開始。徐々に増え現在は上限なし
- ・船客定員： 4割の200名から開始。現在は9割まで販売。
- ・隔離部屋： 20部屋(10%)

# 企画・販売

## ■商品企画

- ・泊数、寄港地、船内運営等に条件ある中で造成開始
- ・独自の工夫、試み
- ・重要な港湾との連携

## ■販売

- ・WEB系代理店からのご送客増
- ・リピーターのご支持
- ・9月までは完売(下期は博多発着が好反応)

## 今後について

- ガイドライン改訂
- 感染症対策の見直し
- 船内運営の見直し
- 外航クルーズ再開
- 寄港地候補の増加
- チャータークルーズ増加

## 将来について

- 益々重要となる港湾との連携
- 「日本船」として
- インバウンド
- 新しい船内運営
- 次のステージへ向けて

—ご清聴ありがとうございました—

